

第 20 回住生活月間中央イベントについて

今年度の第 20 回住生活月間中央イベントは、「発見！未来へつなぐ 200 年住宅のヒミツ ～快適・健康・省エネ住宅の推進～」をテーマとして、東京都文京区において記念式典、中央区において展示イベント等を開催します。また、平成 14 年度から展開を図っている“全国への情報発信型”事業について、今年度はこれを更に発展させるべく、ホームページ関連の充実を図るとともに、全国に向けて消費者と住宅生産者が一体となった住情報提供を推進します。

住生活月間中央イベントは、以下の事業にて構成します。

1. 合同記念式典

第 20 回住生活月間及び第 20 回住生活月間中央イベント「スーパーハウジングフェア in 東京」の合同記念式典を開催し、併せて住生活月間功労者や各種コンクール入賞者の表彰等を行います。

- (1) 日時：平成 20 年 10 月 8 日（水）
- (2) 会場：東京都文京区 住宅金融支援機構 1 階 すまい・るホール
- (3) 主催：住生活月間実行委員会、住生活月間中央イベント実行委員会
- (4) 後援：国土交通省、住宅金融支援機構、都市再生機構、東京都

2. 第 20 回住生活月間中央イベント「スーパーハウジングフェア in 東京」

- (1) テーマ：発見！未来へつなぐ 200 年住宅のヒミツ
～快適・健康・省エネ住宅の推進～
- (2) 日 時：平成 20 年 10 月 8 日（水）から 12 日（日）までの 5 日間
- (3) 会 場：東京都中央区 晴海アイランドトリトンスクエア 2 階 グランドロビー
- (4) 主 催：住生活月間中央イベント実行委員会
- (5) 後 援：国土交通省、住宅金融支援機構、都市再生機構、東京都
- (6) 展示・イベントの概要：
中央イベント・テーマ展示、住宅金融支援機構・都市再生機構展示、住まいのリフォームコンクール入賞作品他のパネル展示、各協賛団体によるパネル展示等

3. HP「住宅・すまい Web」での全国への情報発信事業 (<http://sumai.judanren.or.jp/>)

平成 14 年度よりホームページを通じての全国への情報発信を行っております。今年度も引き続き、住宅・すまいに関する価値の高い情報発信を行います。「立体シンポジウム」では、注目されている各テーマについて、専門プロデューサーが多角的に語ります。また、「住生活月間中央イベント」関連情報、及び「住宅・住まいづくり NAVI」による住まい一般に関する情報についても更新・掲載し、その普及を図ります。

(1) 立体シンポジウム

今年度は、6つのテーマに基づき実施します。

○テーマ

「高齢社会とすまい・まち」

プロデューサー：園田 眞理子 氏（明治大学理工学部准教授）

高齢者の居住をめぐる新動向、居住環境評価の指標と方法、高齢者にとっての居住価値を構成する要素他

「まちなみとすまい」

プロデューサー：浅見 泰司 氏（東京大学空間情報科学研究センター副センター長）

まちなみとすまい実例・イメージで探す（イメージ・建築部位・外構部位・街並み部位・見えないもの・手法）、まちなみの見かた、まちなみの探訪（各地の事例）等

「環境とすまい・まち」

プロデューサー：岩村 和夫 氏（武蔵工業大学環境情報学部教授）

ユーザーや企業からの問い合わせが多い『温熱環境の快適性を高める』の改訂を行う。具体的には、①改修費用、②省エネルギー効果、③ベスト改修手法の3点について更新を行なう。

「ライフスタイルとすまい・まち」

プロデューサー：松村 秀一 氏（東京大学大学院教授）

ライフスタイルを支える専門家・産業の新たな機能に関わる事例（ネット時代の住居系マッチング・サービス、成熟した郊外住宅地に根付く住居系設計拠点、次代を担う住宅メーカー設計者たちが目指す新機能）

「教育とすまい・まち」

プロデューサー：小澤 紀美子 氏（東京学芸大学教授）

教える立場の人が、カリキュラム計画に際して柔軟な対応ができる情報の提供（住まい・住環境・環境関係の学習モデル・プロセスなど）

「住宅政策」

プロデューサー：佐々木 宏 氏（社団法人住宅生産団体連合会専務理事）

住宅施策（税制・金融他）最新情報の掲載、住宅の長寿命化に関する提言、各種調査、アンケート結果報告他

(2) 立体シンポジウム関連イベント

○家やまちの絵本コンクール

家やまちに関心のある子どもや、子どもたちと大人の合作などを対象に募集、審査・表彰を行う

○「住宅の地球温暖化対策 最新の動向」(仮)

①日 時：平成20年10月17日（金）13：10～

②会 場：住宅金融支援機構 すまい・るホール

③対象者：一般消費者、住宅生産者、建築・建材メーカー

○「高齢社会とすまい・まち」(仮)

①日 時：平成20年11月4日（火）13：00～

②会 場：住宅金融支援機構 すまい・るホール

③対象者：一般消費者、住宅生産者、建築・建材メーカー

○小学校における住まい・まちに関する授業

①日 時：平成20年10月8日（火） 9：30～10：10

②実施校：文京区立駒本小学校

③授 業：「造形活動からすまいを考える」

(3) その他の情報発信

○「住生活月間中央イベント」

第20回住生活月間中央イベント、第20回住生活月間中央イベント催事紹介、日本全国住生活月間の旅、第20回住生活月間中央イベントアルバム

○「住宅・住まいづくり NAVI」

Housing Column、住まいづくりデータバンク、住まいのショールーム、住まいづくりFAQ、住まいづくり資金計画、住まいづくりナビゲーション、他

4. 全国住宅展示場等への一斉住情報発信事業

住生活月間の提起する、住まう魅力と活力に溢れた地域社会像を、東京のイベントを中核として、「住生活月間中央イベントキャンペーン」として全国発信し、多くの住宅総合展示場企画会社などの参加を得て、消費者の方々が住生活月間に対する認知を高める、有益な住宅関係情報の提供を行うイベントの展開を図ります。

(1) 住生活月間中央イベントキャンペーン

○全国共通のPRツールを作成・掲示

・PRツール：アーチフラッグ、チラシ、小冊子

・掲示場所：工務店、住宅会社、住宅展示場、ホームセンター、住宅センター

○来場者への小冊子「～What's200年住宅～住まいの長寿命化ってなあに？」

「すまいと暮らしの省エネ探偵団」の配布